

新年度 予算編成

西山輝和議員

平成27年度予算編成にあたり、町長の基本姿勢などを伺う。

- ①「町長の公約」と「まちづくり計画」、「まちづくり基本条例」との関わりについての基本認識と優先順位は。
- ②平成25年度決算で監査委員より指摘を受けた補助金の不適切な事務処理の再発防止改善策は。
- ③平成27年度の重点施策と新規事業内容は。
- ④特に新規事業の取り組みについては、職員の英知や町民の声をどう取り入れて進めるのか、具体的な考えはあるか。

高薄町長

①公約については、協働のまちづくりを念頭に進めさせていただく。優先順位については、これまでも予算の許す限り実行

に移ってきているが、総合計画との調整をとりながら進めていく。
②関係法令等を遵守し、要綱・要領に沿った事務の執行の徹底を指示している。今後もそのことを念頭に努める。

③施設関係では清水中学校の大規模改修や清水消防庁舎建設工事の2年目、更に総合行政システムの更新などがある。新規事業は、地方創生がどのようになるか定まっていない状況なので、予算調整での難しさがある。

④これまでも職員が町民の皆さんと接しているなかで聞いた要望等を、できるものは予算に反映している。今後、町民の声を十分聞いて執行にあたるよう指示していく。

バイオエタノール工場の現状と今後

西山輝和議員

①バイオエタノール工場

について、工場施設はどうなるのか。
②バイオエタノール工場就業者の再就職先はどうなるのか。

高薄町長

①工場については、国の補助金が打ち切りになり、平成26年度をもって終了する。その後の活用、運営については伝えられていない。動向を注視し、発言できる場があれば発言していきたい。
②再就職は心配ないと聞いている。関連する部署あるいは取引先などに配属されると予測される。

芸術高校の移転に伴う施設利用と今後

西山輝和議員

①北海道芸術高校について学校施設の再利用に対する町の考え方は。

②北海道芸術高校と町との今後の関わり方は。

高薄町長

①小学校が閉校になった

ときに閉校施設等活用検討委員会を設置し、地域の方々との話し合いを進めてきたなかで、当初は福祉館や保育所という話をしていた経緯がある。

地域の皆さんの意見を十分聞いて考えていきたい。
②ここで学んだ子どもたちが今後旅行などで再び清水町を訪れていただければとの話をした。

学校側からは、今後何ができることがあれば町に協力したいとの話があった。

これからのスポーツ施設の考え方

山岸政彦議員

清水町内のスポーツ施設は、老朽化している施設が多く、これから数年の間に改築や大規模な改修が必要と思われる。

今までどおりの施設が必要かどうかの議論はあるが、今あるスポーツ施設を今後どのようにして

いくのか、考えを伺う。

三澤教育委員長

清水町民テニスコートは、平成23年度から3年間利用申請がなく、町体育館での代替えが可能なことから、昨年度をもって施設を廃止した。

清水町民野球場は、平成27年度から2年間で大規模な改修を行う予定。清水町民水泳プールは、改築に向けて、町長部局と協議中である。

清水町体育館は、第5

期清水町総合計画期間中の改築に向けて、関係機関と協議を進める。

また、清水町アイスアリーナは、冷却装置のフロンガスの使用期限が平成35年までとなっており、今後数年間で、その方向性を検討しなければならぬ。

今後多くの町民の皆さんに利用いただけるよう、指定管理者と連絡を密にして、施設管理を行っていく。

請願の審査

件名	提出者	審査委員会	結果
平成27年度畜産物価格決定等に関する請願	清水町農民連盟	産業厚生常任委員会	採択

意見書の提出

請願・要請のあった次の意見書は、第9回定例会において審議の結果、可決され、議会はこれを関係行政庁に提出しました。

- ◆安全・安心の医療・介護の実現、医療・介護従事者の大幅増員と処遇の改善を求める意見書
- ◆必要な介護サービスを受けられるよう求める意見書
- ◆平成27年度畜産物価格決定等に関する要望意見書